



令和2年11月号  
うみのこセンター  
TEL(054)335-1148  
FAX(054)335-1292

2(月)	3(火)	4(水)交流保育	5(木)	6(金)
りす1 9:45 (生活)	文化の日	ラッコ1 10:40 (親子遊び)	パンダ1 10:00 (親子遊び)	あひる 10:00 (親子遊び)
特別指導		G1 14:00	C 13:30 (生活)	D1 13:30 (生活)
9(月)	10(火)	11(水)交流保育	12(木)	13(金)
うさぎ1 9:45 (生活)	しか 9:45 (生活)	ラッコ2 10:40 (親子遊び)	パンダ2 10:00 (親子遊び)	ペアレントトレーニング 10:00
E1 14:00	A1 14:00 (生活)	B1 14:00 (生活)	療育相談 何でも相談	D2 13:30 (生活)
16(月)	17(火)	18(水)交流保育	19(木)	20(金)
りす2 9:45 (生活)	きりん1 9:45 (生活)	ラッコ1 10:40 (紙遊び)	パンダ1 10:00 (紙遊び)	あひる 10:00 (紙遊び)
E2 14:00	F1 14:00	G2 14:00	何でも相談	何でも相談
23(月)	24(火)	25(水)交流保育	26(木)	27(金)
勤労感謝の日	きりん2 9:45 (生活)	ラッコ2 10:40 (紙遊び)	パンダ2 10:00 (紙遊び)	みんなでほっとする会 10:00
	A2 14:00 (生活)	B2 14:00 (生活)	療育相談 何でも相談	何でも相談

30(月)
うさぎ2 9:45 (生活)
F2 14:00

11月の活動のねらい



**【紙遊び (ラッコ・パンダ・あひる)】**  
お花紙を使って遊びます。指先を使って紙をビリビリ破いたり、細かくなつた紙をヒラヒラと落としてみたり、体の色々な感覚を使って楽しんでみてください。

**【生活：買い物 (年中)】**  
うみのこセンターのお店ではなく、実際に地域のお店に出かけてお買い物をします。自分でお店の人とやり取りをしてみましょう。買うものと金額は後日お知らせしますので、お金のご用意をお願いします。なお、当日は個別の課題はなしでグループ活動のみ行う予定です。

**【生活：買い物(年少)】**  
うみのこセンターのお店で自分が好きな物を選んでお買い物をします。お店の人に「ください」が言えるかな。お金も自分で払ってみましょう。もらった「ありがとう」と言えるといいですね。





## 乳児グループ「あひる」グループの開始について

乳児の人数増加に伴い、11月から金曜日にあひるグループを作ります。現在のラッコ、パンダグループからあひるグループに活動日が変更になる場合がありますが、対象となる方には事前に職員からお伝えしますので、よろしくお願いします。

## ～年長児母親教室を行いました～

9月18日(金)に臨床発達心理士の稲吉静先生をお招きして、年長児母親教室を行いました。年長のお母さん方はこの時期、就学のことで悩んでいる方がたくさんいらっしゃいます。就学先をどこにしたら良いのか迷っている方、ある程度方向性が決まっても本当にそれで良いのかと揺れている方、それぞれの思いを持って今回の母親教室に参加してくださいました。そんなお母さん方に向けて、稲吉先生から「就学先を考える時のヒントとして」という内容のお話をさせていただきました。学習面、生活面、その他の各方面から、ポイントとなるお話がありました。

学習面では、「できる力」ではなく「わかる力」が大切。文字学習が「わかって」楽しく学ぶためには、経験したことや感じたことを豊かに表現する力が必要になります。表現するためには「相手に伝えたい」という気持ちが大切です。人に伝える一番の土台は「共感」。幼児期に誰かと一緒に楽しい、嬉しいという経験をいっぱいしておく後の表現力につながっていきます。表現方法は言葉だけではなく、絵や身振り手振りなど様々。それが「伝わった」「また表現したい」という経験が大事になります。

生活面で大事なことは集中する力。集中できない場合に考えられる要因は色々ありますが、その中の一つが体の作りです。体がしっかりできて体力が育っていないと、集中することができません。食生活の偏りや生活リズムの不規則なども影響します。また見通しを持つ力も必要です。生活の中で次に何をするのか、考えさせるような声掛けを意識しましょう。

そのほか、学校への期待を育ててあげることも大切です。就学に向けて子どもだけでなく親も緊張し、心配のあまりつい「それだと学校に行けないよ」と言ってしまうがちですが、子どもの緊張感はさらに高まってしまいます。心配もありますがそれと同じくらい期待を育ててあげましょう。そして情報収集すること。それにより親が困った時の逃げ場ができます。不安になったら、園やうみのこに発信していきましょう。

先生からのお話のあとはグループワークを行いました。お母さん同士意見交換をすることでそれぞれの思いを共有することができ、貴重な時間となったようです。まだまだ迷いはあると思いますが、就学について改めて考えるきっかけとなったことと思います。

## 〈新入園児母親教室を行いました〉

9月24日(木)に、来年度入園をお考えのお母さん方を対象にした新入園児母親教室を行いました。こちらも臨床発達心理士の稲吉静先生に来ていただき、発達の考え方や対応の仕方のヒントをお話させていただきました。その後グループワークも行い、参加して下さった方は色々なことを感じられたようでした。お母さん方からのアンケートより、いくつかご紹介したいと思います。

- ・同じ悩みのお母さんがいて気持ちが楽になりました。
- ・いっぱい不安を感じながら過ごしていましたが、先生の話で「ウチもあるある」と思いながら聞いていました。かなり心が楽になりました。
- ・私は焦り過ぎていたのかもしれないと思いました。子どものペースと一緒に成長していけたらいいなと思えました。
- ・色々不安があったけど先生や他のママさんの話を聞いて少し安心できたので参加してよかったです。
- ・そんなに気負わなくていい、一人でやろうと思わなくていいと言って頂いて少し心のつかえが取れました。

先生のお話を聞いたりお母さん同士で話をする事で、心が軽くなったり勇気をもったりして前に進む力になります。うみのこセンターではその時々合わせた母親教室を今後も開催していきますので、ぜひ参加してください。



\*うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することができます。

予定の確認などにご活用ください。各行事のお知らせや、活動報告なども随時掲載しています。ぜひご覧ください。

- 〈閲覧手順〉 ①静岡市しみず社会福祉事業団 トップページ <http://www.shimizu-294.jp>  
 イベント報告→うみのこセンター  
 ②トップページ 「新着情報」